

口述試験Ⅰ 課題

令和7(2025)年度

栃木県職員(大学卒業程度)採用試験〔行政〕早期枠

栃木県人事委員会

課題 「栃木県が「目立つ県」となるために必要となる取組について」

あなたは本県の魅力発信を担当する部署の若手職員です。

本県は、雄大な自然、首都圏からの近さ、56年連続で日本一の生産量を誇るいちご、世界遺産である日光の社寺など、多彩な魅力に溢れています。しかし、県が令和6年度に実施した調査において、他都道府県居住者が思う本県のイメージについて「わからない、特にない」という回答が最も多いなど、首都圏に隣接しているにも関わらず地味な印象を持たれている状況です。

そこで、LRTの開業や県内プロスポーツ全体の盛り上がりなど、「目立つ県」としての「芽」が様々なところで出始めている中、どのような取組が県に求められているか、上司に対するプレゼンテーションを想定し、あなたが考える取組を具体的に提案してください。

※ 現在栃木県に存在する部署名である必要はありません。「まちづくりを所管する部署」や「スポーツ振興を所管する部署」など具体的な業務がわかるものとしてください。

【口述試験Ⅰ実施方法】

- ・企画提案内容を各自2分以内で述べていただきます。
- ・同じグループの受験者間で自由に討論し、グループとして1つの企画をまとめていただきます。
- ・試験時間は約40分です。

（注意事項）

- ・試験室内に口述試験Ⅰの課題を記載した資料を用意します。
- ・必要に応じて資料に書き込むことは可能ですが、これ以外の資料は利用できません。
- ・試験終了後、資料は回収します。
- ・課題に関する質問にはお答えできません。